



- 1, 神戸市少年リーグ（東地区）に加盟のチーム（団）とする。  
参加募集時にチーム登録と選手登録を行う。
- 2, 試合当日出場メンバーは試合開始15分前までに会場入りをする。  
**※試合が早めに進行する場合がありますので余裕を持って会場入りしてください。**
- 3, 交代選手はチーム登録選手なら自由に交代できる。尚、1度交代した選手でも再び出場できる。
- 4, 同一人物の別のチームおよび別のカテゴリーへの二重登録は認めない。
- 5, 登録外選手の出場は認めない。

#### 第5条（追加登録および登録変更）

神戸市少年リーグ（東地区）に加盟のチーム（団）とする。

**追加登録および登録変更はその都度事務局に連絡し、事務局より参加全チームに連絡する。**

#### 第6条（順位の決定）

リーグ戦において、勝点（勝3点、引き分け1点）の多いチームを上位とし、**勝点が同じ場合は直接対決の勝利チームを上位とする。**

これも同じ場合は得失点差（総得点-総失点）の多いチームを上位とする。

これも同じ場合は総得点の多いチームを上位とする。

これも同じ場合は両者の対戦結果の勝者を上位とし、これも引き分けの場合は抽選によって順位を決定する。

勝敗を決するための、ペナルティーマークからのキックが必要な場合には、3名により行いその後サドンデスとする。

#### 第7条（表彰）

- 1, U-8部、U-7部、各1位にキッズ・イーストリーグ杯（永年持ち回りとし、翌年開幕戦に返却）を授与する。
- 2, 各部参加チームに表彰状を授与する。
- 3, U-8部、U-7部、各1位にレプリカ優勝杯を授与する。

#### 第8条（棄権）

- 1, 試合開始定刻に7人未満のチームは棄権とみなす。その試合「5-0の負」とする。  
尚、試合中に6人になった場合も「5-0の負」とする。
- 2, インフルエンザなど、他者への感染を伴う可能性のある疾病に罹患中は、参加を辞退すること。

#### 第9条（退場・警告の取り扱い）

- 1, 年代的にもリーグ戦において、やむを得ない場合を除き警告および退場お懲戒罰は極力をださず口頭による注意と指導により選手たちの競技をサポートする。  
**全行程を通じて懲戒罰の累積はカウントしない。なお、退場を命ぜられた者についても、次のゲームに出場することが可能とする。**

#### 第10条（事故の防止）

- 1, **全選手（財）スポーツ安全協会に各チームの責任において加入すること。**
- 2, 各チームで参加申し込み際に保護者のリーグ参加承諾を必ず得ること。
- 3, 身体に危険なものをつけないこと（競技規則「第4条 競技者の用具」の項参照のこと）。
- 4, 運営事務局としては怪我等に関して責任は負わない。

#### 第11条（気象条件）

- 1, 小雨は決行する場合もある。中止の時は、会場責任者が決定し各チームへ連絡する。  
**※会場責任者は、事務局・当日の試合チームに対して通話により連絡してください。**
- 2, 雷の扱いについては公益財団法人日本サッカー協会の通達に基づいて対応する。**雷鳴が確認された場合、試合を中断し安全な場所（屋内・自動車の中など）にて待機する。**  
再開については、残りの時間を行い試合を成立させる。
- 3, **警報発令時は開催を遅延または中止する。**午前10時現在で警報発令が解除された場合、午後からの試合を決行するか否かの判断は、状況・グラウンド状況により事務局が判断する。

#### 第12条（リーグ参加資格）

- 1, 毎年4月末までに公益財団法人日本サッカー協会第4種・女子に登録完了したチームで神戸市少年リーグ（東地区）に加盟のチーム（団）とする。
- 2, 常時指導できる18歳以上の指導者（初級講習会、および、リフレッシュ講習会修了者が望ましい）で審判員（公益財団法人日本サッカー協会公認4級審判員以上が望ましい）が付き添い、リーグ運営、キッズ・イーストリーグの行事決定事項に協力できるチーム。  
審判はライセンスに関わらない（練習のつもりで取り組んでください）。  
審判服を着用は必須としない（市リーグへの参入のため用意できたら着用も検討ください）。  
1人制審判法で行う（練習のために副審をつけることも可能とします）。  
**※グリーンカードは積極的に使用してください。**

#### 第13条（会計）

- 1, リーグの会場費、運営費等はチーム登録費・繰越金等をこれにあてる。

#### 第14条（後援・協賛）

- 1, リーグ運営は、神戸市少年サッカーリーグ東地区の基で行われ、後援・協賛は求めない。

ベストサポーター([http://www.jfa.or.jp/training/otona/pdf/best\\_supporter\\_book.pdf](http://www.jfa.or.jp/training/otona/pdf/best_supporter_book.pdf))

子供に対して、余裕をもってやさしい気持ちで見守ってください。

コーチングはコーチに任せましょう。